

序章

1. 計画策定の背景と目的

松江市は、島根県の東部、山陰地方のほぼ中央にあり、北は日本海に臨む島根半島、南は中国山地の山々を控え、その間に斐伊川水系の宍道湖、大橋川、中海を挟んで南北に広がる平野を中心とした地域に位置している。

古代においては神話の舞台となり、古代出雲国の優れた文化の存在を裏付ける豊富な遺跡群が存在する。そして、中世における都市的発展を踏まえ、近世においては城下町「松江」として現在の松江のまちづくりの基盤が形成され、現在にその面影を残している。明治時代においては文豪ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）が島根県尋常中学校教師として招かれ、松江の印象を数々の作品に著し、松江の風情や日本文化を世界に広めた。

このように松江市が明媚な風光とわが国の歴史、文化等を正しく理解するため欠くことのできない多くの文化財を保有し、小泉八雲の文筆を通じて世界的に著名であることに鑑みて、昭和26年（1951）に京都、奈良に次いで3番目に「国際文化観光都市」に指定され、長い歴史と伝統文化、景観に恵まれた観光都市として知られることとなった。

平成20年（2008）11月に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（以下「歴史まちづくり法」という。）」が施行され、松江市は平成23年（2011）2月23日に第1期計画となる「松江市歴史的風致維持向上計画」の認定を受けた。

第1期計画期間中は、文化財や歴史的風致形成建造物の保存修理・活用、建造物を拠点とした住民活動やまち歩きに資する道路や橋梁、案内板の整備、住民協定によるまちなみ景観保全、市独自条例による歴史的建造物の保全活用などの事業に取り組んできた。

その間、平成27年（2015）7月の松江城天守国宝指定も契機となり、年間観光入込客数は1,000万人を突破して以来同水準を維持するようになった。また、市民のあいだにおいては、松江の歴史や文化遺産に対する誇りや愛着が高まると同時に、文化財を取り巻く周辺環境や伝統的な行事や祭礼も含めて一体的な保護や維持継承への取り組みが求められるようになった。

一方、全国的に見られる人口減少、高齢化、中心市街地の空洞化などの問題は松江市でも同様であり、また、近年では、空き家の増加による景観の悪化や、跡継ぎ不在による歴史的建造物の消失、伝統文化や祭礼行事、工芸などの担い手不足による地域活力の低下が危惧されている。

この状況下にある松江市にとっては、豊富な歴史的文化遺産を保存・活用しながら後世に伝えていくことは重要な責務であり、歴史的風致を維持向上させる歴史まちづくりは、引き続き重要な施策として位置付けられているため、「松

江市歴史的風致維持向上計画（第2期）」を策定し、以後10年間の関連事業に取り組むものである。

2. 計画期間

令和2年度（2020年度）～令和11年度（2029年度）の10年間

3. 計画の策定体制

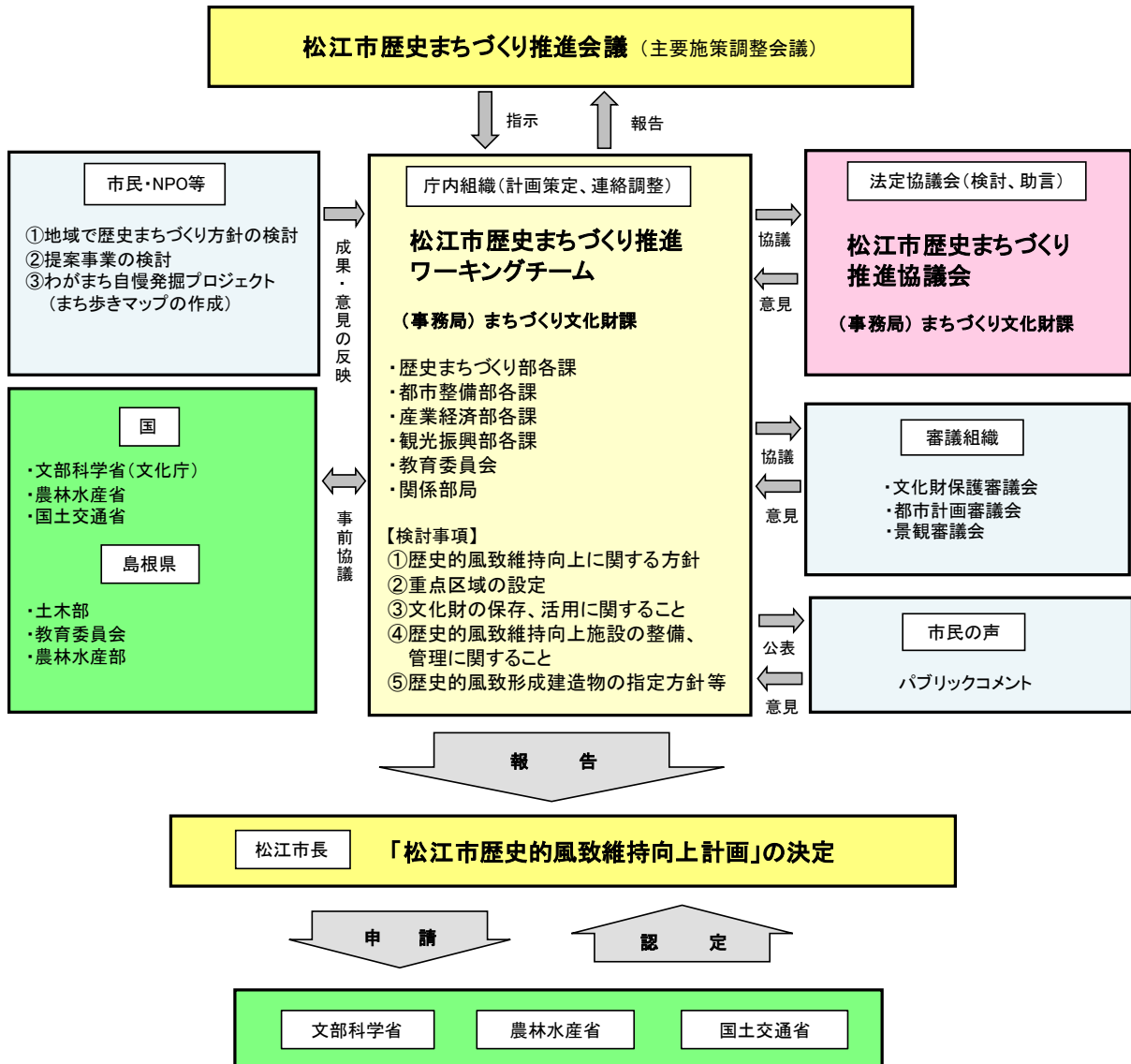
本計画の策定にあたっては、事務局である歴史まちづくり部まちづくり文化財課（現在は文化スポーツ部文化財課）が中心となり、関連部局による「松江市歴史まちづくり推進ワーキングチーム」（庁内組織）での連携調整を図った。また、法定協議会の「松江市歴史まちづくり推進協議会」において計画案を検討したあと、「松江市文化財保護審議会」からの意見と「パブリックコメント」の意見を反映し、「松江市歴史まちづくり推進会議（主要施策調整会議）」への報告を行い、「松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）」を策定した。

松江市歴史まちづくり推進協議会 委員名簿（令和4年（2022）4月時点）
（敬称略）

氏名	所属及び役職名	分野
浅田 純作	松江工業高等専門学校 教授	学識経験者
藤居 由香	島根県立大学 教授	学識経験者
伊藤 知恵	中心市街地活性化協議会 まちづくりコーディネーター	経済団体
羽田 昭彦	松江観光協会 松江観光プロデューサー	観光関連団体
安部 登	元松江郷土館館長	郷土史
大北 哲也	島根県文化財所有者連絡協議会 副会長	文化財所有者
福村 敬香	NPO法人 松江ツーリズム研究会 理事	文化財管理者
松本 道博	松江市公民館館長会 代表（白潟公民館）	地域代表
永瀬 美貴	島根県建築士会 ヘリテージマネージャー	建築
植田 菜月	松江市タウンレポーター	市民代表
	島根県土木部都市計画課 課長	島根県
	島根県教育庁文化財課 課長	島根県
	松江市教育委員会 副教育長	松江市
	松江市観光部 部長	松江市

※行政職員については、人事異動等を勘案し役職のみの記載とする。

松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）策定体制組織図



4. 計画策定（変更）の経緯

第1期計画

日付	項目
平成20年（2008）11月4日	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律の施行
平成23年（2011）2月23日	松江市歴史的風致維持向上計画認定
平成24年（2012）3月30日	第1回変更認定
平成25年（2013）3月29日	第2回変更認定
平成26年（2014）3月31日	第3回変更認定
平成27年（2015）3月27日	第4回変更認定
平成28年（2016）2月25日	第5回変更届出 ※軽微な変更
平成29年（2017）3月23日	第6回変更届出 ※軽微な変更
平成30年（2018）3月29日	第7回変更認定
平成31年（2019）3月29日	第8回変更認定
令和2年（2020）2月28日	最終評価の提出

第2期計画

日付	項目
平成31年（2019）2月7日	平成30年度第2回松江市歴史まちづくり推進協議会
令和元年（2019）8月5日	令和元年度第1回松江市歴史まちづくり推進協議会
令和元年（2019）12月23日	令和元年度第2回松江市歴史まちづくり推進協議会
令和2年（2020）2月7日	令和元年度第3回松江市歴史まちづくり推進協議会
令和2年（2020）2月10日	パブリックコメント（1月20日～）
令和2年（2020）2月12日	松江市文化財保護審議会からの意見聴取（1月20日～）
令和2年（2020）2月28日	松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）認定申請
令和2年（2020）3月31日	松江市歴史的風致維持向上計画（第2期）認定
令和2年（2020）8月7日	令和2年度第1回松江市歴史まちづくり推進協議会（7月22日～）
令和3年（2021）2月4日	令和2年度第2回松江市歴史まちづくり推進協議会（1月22日～）
令和3年（2021）2月18日	パブリックコメント（1月20日～）
令和3年（2021）2月26日	第1回変更届出
令和3年（2021）3月15日	第1回変更認定
令和3年（2021）8月10日	令和3年度第1回松江市歴史まちづくり推進協議会（7月26日～）

令和4年（2022）2月10日	令和3年度第2回松江市歴史まちづくり推進協議会（1月31日～）
令和4年（2022）2月16日	パブリックコメント（1月17日～）
令和4年（2022）2月22日	第2回変更届出 ※軽微な変更